



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月9日

上場会社名 株式会社 アイティフォー
コード番号 4743 URL <https://ir.itfor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 恒徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 中山 かつお TEL 03-5275-7841

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	20,652	12.7	3,737	16.2	3,846	17.3	2,770	20.9
2023年3月期	18,322	7.6	3,217	6.1	3,278	5.5	2,291	8.5

(注) 包括利益 2024年3月期 3,289百万円 (43.1%) 2023年3月期 2,298百万円 (12.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年3月期	101.77	101.52	15.4	16.8	18.1
2023年3月期	82.96	82.74	14.0	15.7	17.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 20百万円 2023年3月期 14百万円

(注) 「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	23,996	18,836	78.5	695.75
2023年3月期	21,667	17,167	79.1	618.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,830百万円 2023年3月期 17,145百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,836	504	1,623	11,505
2023年3月期	1,714	758	744	10,796

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		30.00	30.00	835	36.2	5.1
2024年3月期		0.00		40.00	40.00	1,088	39.3	6.1
2025年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00		49.1	

(注) 1. 2023年3月期の配当総額には、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式への配当金3百万円が含まれております。

2. 2024年3月期の配当総額には、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式への配当金4百万円が含まれております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	0.5	1,300	22.6	1,350	21.6	932	21.6	34.44
通期	22,000	6.5	3,800	1.7	3,850	0.1	2,750	0.7	101.61

(注)「1株当たり当期純利益」の算定上、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式を期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期	28,611,900 株	2023年3月期	29,430,000 株
2024年3月期	1,547,498 株	2023年3月期	1,722,504 株
2024年3月期	27,224,509 株	2023年3月期	27,622,120 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	18,796	13.5	3,543	13.8	3,632	15.4	2,642	17.8
2023年3月期	16,554	7.4	3,113	8.2	3,147	6.7	2,243	9.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	97.03	96.79
2023年3月期	81.20	80.99

(注)「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	23,161	18,351	79.2	677.50
2023年3月期	21,069	16,806	79.7	605.49

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,344百万円 2023年3月期 16,784百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

2024年5月9日に機関投資家およびアナリスト向け決算説明会の開催、ライブ配信を予定しております。当日の決算説明内容の動画および決算説明資料は後日、当社IRサイトに掲載いたします。(https://ir.itfor.co.jp/)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
(生産、受注及び販売の状況)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の業績の概況

当連結会計年度(2023年4月1日～2024年3月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行され、コロナ禍からの社会経済活動が正常化に進み、GDPが前年度比で微増するなど緩やかな景気回復がみられました。一方、為替相場や資源・エネルギー価格の変動、物価上昇による個人消費の減速懸念など、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

そのような環境において、当社グループは2021年度から2023年度を対象とした中期経営計画を策定し、経営基盤の強化、収益性の向上、ESG経営の進化の3つを柱に、「お客様に寄り添うチカラ」で持続的成長の実現を目指し、計画の達成に向け事業活動を推進しております。

当社グループを取り巻く国内ITサービス業界では、「非接触」や「非対面」を実現するデジタル化のニーズが引き続き高く、AIやブロックチェーンなど、デジタル技術を活用したビジネスプロセスやビジネスモデルの変革を行うDX(デジタルトランスフォーメーション)を中心に企業の投資意欲は引き続き高い状態にあります。

営業活動においては、金融機関を中心に、当社の主力である延滞債権管理システムの安定的な受注に加え、個人ローン業務支援システム「SCOPE」と業務の非対面化を実現するローンWeb受付システム「WELCOME」を組み合わせた販売および機能追加は、マーケットにおいて高い競争力を有しており堅調に推移しました。これらの当社システムは、申込用紙の削減や契約書類も電子化することで環境への配慮を実現しつつ、審査に費やす時間の短縮に貢献しております。また、延滞債権督促業務を無人化した「ロボティックコール」の販売が好調で、利用が広がっています。加えて、公共分野向けBPO(業務受託)サービスの受注が好調に推移した結果、受注高は21,952百万円(前年同期比118.2%)、受注残は16,599百万円(前年同期比108.5%)といずれも前年同期を大きく上回りました。金融機関向けに加え、社会インフラ向け通信システムおよび決済端末の販売増が寄与し売上増加を達成しました。

業績においては、粗利率改善のための取り組みとして、開発内製化による外注加工費の原価低減などが奏功しました。販管費は、2023年4月からの賃金改定による人件費の増加、採用や教育費用の増加などの人財投資に注力した結果、4,015百万円(前年同期比114.2%)と増加しました。一方で、営業活動の強化による受注高・売上高の増加で費用増を吸収する企業努力に取り組みました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高は20,652百万円(前年同期比112.7%)、営業利益は3,737百万円(前年同期比116.2%)、経常利益は3,846百万円(前年同期比117.3%)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,770百万円(前年同期比120.9%)と7期連続の増収増益になりました。

なお、報告セグメント別の経営成績は次のとおりです。

(システム開発・販売)

基幹事業である個人ローン業務支援システムを中心とする金融機関向けのソフト開発、インフラ設備の更改などの新規取引拡大により販売は堅調に推移しております。また、マルチ決済端末「iRITSPAY決済ターミナル」の販売も好調に推移しました。加えて、社会インフラ向け通信システムの販売が増加しております。その結果、受注高は11,927百万円(前年同期比106.8%)、売上高は12,117百万円(前年同期比114.2%)、セグメント利益は1,994百万円(前年同期比112.2%)となりました。

(リカーリング)

安定収益源である保守サービスに加え、公共分野向けBPO(業務受託)サービスにおいて政令市・中核市を中心に、既存契約先からの追加受注に加え、新規受託先の売上が計上されるなど引き続き好調に推移しております。その結果、受注高は10,024百万円(前年同期比135.5%)、売上高は8,534百万円(前年同期比110.7%)、セグメント利益は1,743百万円(前年同期比121.1%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は23,996百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,328百万円増加いたしました。流動資産は19,498百万円となり、1,821百万円増加いたしました。主な原因は、受取手形、売掛金及び契約資産が878百万円、現金及び預金が759百万円増加したことなどです。固定資産は4,497百万円となり、507百万円増加いたしました。主な原因は、繰延税金資産が148百万円減少しましたが、投資有価証券が時価評価などにより708百万円増加したことなどです。

当連結会計年度末の負債合計は5,159百万円となり、前連結会計年度末に比べて659百万円増加いたしました。流動負債は4,878百万円となり、635百万円増加いたしました。主な原因は、買掛金が174百万円減少しましたが、契約負債が299百万円、その他が283百万円、未払法人税等が133百万円増加したことなどです。固定負債は280百万円となり、24百万円増加いたしました。

当連結会計年度末の純資産は18,836百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,668百万円増加いたしました。主な原因は、剰余金の配当の支払により835百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により2,770百万円増加したことなどです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の79.1%から78.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は11,505百万円となり、前連結会計年度末と比べ709百万円増加いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動から得られた資金は2,836百万円（前年同期比165.5%）となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益3,849百万円、減価償却費326百万円、主な減少要因は法人税等の支払額1,056百万円、売上債権の増加額874百万円、仕入債務の減少額174百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は504百万円（前年同期比66.5%）となりました。主な減少要因は有形固定資産の取得による支出231百万円、無形固定資産の取得による支出172百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,623百万円（前年同期比218.1%）となりました。増加要因は自己株式の処分による収入112百万円、減少要因は自己株式の取得による支出900百万円、配当金の支払額835百万円です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	76.8	75.2	77.9	79.1	78.5
時価ベースの自己資本比率	94.8	121.8	108.4	110.1	153.5

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(4) 今後の見通し

当社グループは2025年3月期より3カ年の中期経営計画を策定し、最終年度の目標として売上高280億円、営業利益48億円、ROEおよびROIC15%以上を掲げました。

1年目となる次期は、その目標達成に向けた事業ポートフォリオの拡大などに取り組むことから、連結業績見通しは売上高22,000百万円（前年同期比106.5%）、営業利益3,800百万円（前年同期比101.7%）、経常利益3,850百万円（前年同期比100.1%）、親会社株主に帰属する当期純利益2,750百万円（前年同期比99.3%）となる見込みです。上記における業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,597,047	4,356,350
受取手形、売掛金及び契約資産	3,660,860	4,539,168
有価証券	9,499,685	9,599,513
棚卸資産	616,190	686,100
その他	302,752	317,256
流動資産合計	17,676,536	19,498,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,185,973	985,596
減価償却累計額	△851,745	△613,921
建物及び構築物（純額）	334,227	371,674
機械装置及び運搬具	19,565	31,593
減価償却累計額	△19,565	△14,702
機械装置及び運搬具（純額）	0	16,891
土地	149,565	149,565
建設仮勘定	185,107	25,156
その他	1,288,666	1,325,852
減価償却累計額	△1,054,483	△1,056,212
その他（純額）	234,183	269,640
有形固定資産合計	903,083	832,927
無形固定資産		
のれん	61,577	7,437
その他	393,891	423,513
無形固定資産合計	455,468	430,950
投資その他の資産		
投資有価証券	1,770,808	2,479,046
繰延税金資産	248,163	99,833
その他	613,372	655,215
投資その他の資産合計	2,632,344	3,234,095
固定資産合計	3,990,896	4,497,973
資産合計	21,667,433	23,996,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,361,709	1,187,216
未払法人税等	614,638	748,346
賞与引当金	547,334	640,650
契約負債	717,642	1,017,321
その他	1,001,834	1,285,257
流動負債合計	4,243,160	4,878,791
固定負債		
退職給付に係る負債	202,707	209,214
株式給付引当金	38,850	67,414
長期末払金	4,278	4,278
その他	10,767	-
固定負債合計	256,602	280,906
負債合計	4,499,762	5,159,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,124,669	1,124,669
資本剰余金	1,367,439	1,221,189
利益剰余金	15,403,603	16,798,657
自己株式	△1,179,155	△1,261,612
株主資本合計	16,716,556	17,882,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428,436	952,183
繰延ヘッジ損益	1,158	2
退職給付に係る調整累計額	△871	△5,046
その他の包括利益累計額合計	428,723	947,139
新株予約権	22,390	6,622
純資産合計	17,167,670	18,836,664
負債純資産合計	21,667,433	23,996,362

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	18,322,382	20,652,793
売上原価	11,587,396	12,899,218
売上総利益	6,734,985	7,753,575
販売費及び一般管理費	3,517,417	4,015,893
営業利益	3,217,567	3,737,681
営業外収益		
受取利息	3,737	3,616
受取配当金	56,315	58,964
投資有価証券売却益	2,561	-
持分法による投資利益	14,203	20,970
雑収入	35,194	39,194
営業外収益合計	112,011	122,746
営業外費用		
支払手数料	5,847	7,619
固定資産除却損	13,543	2,699
投資有価証券評価損	17,861	-
投資有価証券売却損	2,125	-
会員権評価損	10,646	-
雑損失	1,334	3,618
営業外費用合計	51,357	13,937
経常利益	3,278,222	3,846,490
特別利益		
新株予約権戻入益	5,362	2,750
特別利益合計	5,362	2,750
税金等調整前当期純利益	3,283,584	3,849,240
法人税、住民税及び事業税	1,043,560	1,114,790
法人税等調整額	△51,450	△36,203
法人税等合計	992,109	1,078,587
当期純利益	2,291,474	2,770,652
親会社株主に帰属する当期純利益	2,291,474	2,770,652

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,291,474	2,770,652
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,573	523,528
繰延ヘッジ損益	1,158	△1,156
退職給付に係る調整額	843	△4,175
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	218
その他の包括利益合計	6,569	518,415
包括利益	2,298,043	3,289,068
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,298,043	3,289,068
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,124,669	1,359,266	13,943,432	△1,270,459	15,156,908
当期変動額					
剰余金の配当			△831,302		△831,302
親会社株主に帰属する当期純利益			2,291,474		2,291,474
自己株式の処分		8,172		91,303	99,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	8,172	1,460,171	91,303	1,559,647
当期末残高	1,124,669	1,367,439	15,403,603	△1,179,155	16,716,556

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	423,869	-	△1,715	422,154	27,867	15,606,930
当期変動額						
剰余金の配当						△831,302
親会社株主に帰属する当期純利益						2,291,474
自己株式の処分						99,476
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,566	1,158	843	6,569	△5,477	1,092
当期変動額合計	4,566	1,158	843	6,569	△5,477	1,560,740
当期末残高	428,436	1,158	△871	428,723	22,390	17,167,670

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,124,669	1,367,439	15,403,603	△1,179,155	16,716,556
当期変動額					
剰余金の配当			△835,313		△835,313
親会社株主に帰属する当期純利益			2,770,652		2,770,652
自己株式の取得				△900,027	△900,027
自己株式の処分		△10,785		141,820	131,035
自己株式の消却		△675,750		675,750	-
利益剰余金から資本剰余金への振替		540,285	△540,285		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△146,250	1,395,053	△82,456	1,166,346
当期末残高	1,124,669	1,221,189	16,798,657	△1,261,612	17,882,902

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	428,436	1,158	△871	428,723	22,390	17,167,670
当期変動額						
剰余金の配当						△835,313
親会社株主に帰属する当期純利益						2,770,652
自己株式の取得						△900,027
自己株式の処分						131,035
自己株式の消却						-
利益剰余金から資本剰余金への振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	523,747	△1,156	△4,175	518,415	△15,767	502,647
当期変動額合計	523,747	△1,156	△4,175	518,415	△15,767	1,668,994
当期末残高	952,183	2	△5,046	947,139	6,622	18,836,664

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,283,584	3,849,240
減価償却費	362,260	326,415
のれん償却額	54,139	54,139
株式報酬費用	13,525	5,627
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,691	93,315
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,272	464
株式給付引当金の増減額(△は減少)	23,310	28,564
投資有価証券売却損益(△は益)	△436	-
受取利息及び受取配当金	△60,052	△62,580
持分法による投資損益(△は益)	△14,203	△20,970
投資有価証券評価損益(△は益)	17,861	-
固定資産除却損	13,543	2,699
会員権評価損	10,646	-
新株予約権戻入益	△5,362	△2,750
売上債権の増減額(△は増加)	△1,037,986	△874,721
棚卸資産の増減額(△は増加)	55,424	△69,909
仕入債務の増減額(△は減少)	414,706	△174,493
その他	△287,702	675,034
小計	2,862,222	3,830,074
利息及び配当金の受取額	60,153	62,580
法人税等の支払額	△1,208,031	△1,056,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,714,343	2,836,642
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	-
有価証券の純増減額(△は増加)	△100,001	△99,996
有形固定資産の取得による支出	△358,583	△231,423
無形固定資産の取得による支出	△184,330	△172,717
投資有価証券の取得による支出	△101,932	△953
投資有価証券の売却による収入	103,318	-
貸付金の純増減額(△は増加)	8,250	-
その他	△25,501	740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△758,781	△504,350
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△900,027
自己株式の処分による収入	85,835	112,414
配当金の支払額	△830,206	△835,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△744,370	△1,623,184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	211,191	709,107
現金及び現金同等物の期首残高	10,585,599	10,796,791
現金及び現金同等物の期末残高	※ 10,796,791	※ 11,505,898

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において「営業外収益」の「その他」に含めておりました「雑収入」と営業外費用の「その他」に含めておりました「雑損失」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しております。

なお、前連結会計年度の「雑収入」は35,194千円、「雑損失」は1,334千円です。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、以下のとおりです。

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
現金及び預金勘定	3,597,047千円	4,356,350千円
投資その他の資産のその他 (長期性預金)	50,000	—
有価証券勘定	9,499,685	9,599,513
計	13,146,732	13,955,864
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	△150,000	△150,000
償還期間が3ヶ月を超える 有価証券及び投資有価証券	△2,199,941	△2,299,965
現金及び現金同等物	10,796,791	11,505,898

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービスのビジネス特性を基礎としたセグメントから構成されており、「システム開発・販売」、「リカーリング」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品およびサービスの種類

「システム開発・販売」は、主にシステム機器販売、ソフトウェアやシステムインフラ基盤に関する設計・開発から導入・設置までの一貫したサービスを提供しております。

「リカーリング」は、主にソフトウェア保守、ハードウェアの保守・運用、クラウド、BPOサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,611,902	7,710,480	18,322,382	—	18,322,382
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,049	2,845	9,894	△9,894	—
計	10,618,951	7,713,325	18,332,276	△9,894	18,322,382
セグメント利益	1,778,146	1,439,421	3,217,567	—	3,217,567
セグメント資産	3,248,096	2,371,947	5,620,044	16,047,389	21,667,433
その他の項目					
減価償却費	181,169	181,091	362,260	—	362,260
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	224,170	323,071	547,242	—	547,242

(注)調整額は、以下のとおりです。

セグメント資産の調整額16,047,389千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれており、その主なものは余資運用資金（現金及び預金、有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）です。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,117,864	8,534,929	20,652,793	—	20,652,793
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,002	2,240	10,242	△10,242	—
計	12,125,866	8,537,169	20,663,035	△10,242	20,652,793
セグメント利益	1,994,211	1,743,470	3,737,681	—	3,737,681
セグメント資産	3,455,547	2,527,136	5,982,684	18,013,678	23,996,362
その他の項目					
減価償却費	122,912	203,502	326,415	—	326,415
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	195,433	185,730	381,163	—	381,163

(注)調整額は、以下のとおりです。

セグメント資産の調整額18,013,678千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれており、その主なものは余資運用資金（現金及び預金、有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）です。

【関連情報】

1. 製品およびサービスごとの情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)および当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)および当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)および当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)および当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)および当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額および未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
当期償却額	24,389	29,750	54,139	—	54,139
当期末残高	24,389	37,187	61,577	—	61,577

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
当期償却額	24,389	29,750	54,139	—	54,139
当期末残高	—	7,437	7,437	—	7,437

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)および当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	618.80円	1株当たり純資産額	695.75円
1株当たり当期純利益金額	82.96円	1株当たり当期純利益金額	101.77円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	82.74円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	101.52円

- (注) 1. 取締役向け株式交付信託が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度123,796株、当連結会計年度123,796株)。
また、「1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております(前連結会計年度123,796株、当連結会計年度123,796株)。
2. 1株当たり当期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,291,474	2,770,652
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,291,474	2,770,652
期中平均株式数(株)	27,622,120	27,224,509
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	71,965	67,744
(うち新株予約権)	(71,965)	(67,744)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益金額の算定に含め なかった潜在株式の概要	該当事項はありません。	該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(生産、受注及び販売の状況)

(1) 仕入実績

当連結会計年度における仕入実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりです。

項目	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比(%)
システム開発・販売(千円)	3,958,299	127.0
リカーリング(千円)	—	—
合計(千円)	3,958,299	127.0

- (注) 1. セグメント間取引はありません。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりです。

項目	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
システム開発・販売	11,927,832	106.8	6,546,486	97.2
リカーリング	10,024,867	135.5	10,053,481	117.4
合計	21,952,699	118.2	16,599,967	108.5

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、以下のとおりです。

項目	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前年同期比(%)
システム開発・販売(千円)	12,117,864	114.2
リカーリング(千円)	8,534,929	110.7
合計(千円)	20,652,793	112.7

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。